【学校図書館活用教育】「学び方指導体系表」～松江市の子どもたちの情報リテラシーを育てる～　第６版（令和６年度改訂）　【案】

松江市学校図書館支援センター

2024/6/10　現在

※　「○」は指導事項　「*」は例示　「()」は行為

			小学１年生（１年生）	小学２年生（２年生）	小学３年生（３年生）	小学４年生（４年生）	小学５年生（５年生）	小学６年生（６年生）	中学１年生（７年生）	中学２年生（８年生）	中学３年生（９年生）
育てたい子ども像			主体的・対話的で深い学びの実現を図り、学びに向かう力や豊かな感性・知性を育てる								
			読書に親しみ、いろいろな本があることを知るとともに、学ぶことに興味や関心をもち、自分の思いや考えを伝え合う児童		幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付き、学んだことを関係付けながら学び合う児童		日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付き、課題解決に向けて考えを深め合う児童		読書を通して自己を向上させるとともに、集めた情報を活用し、より深い学びをする生徒		
☆	知る	図書館の利用	○本の借り方・返し方を知る ＊場所・設備・展示 ○マナーや学校司書の存在を知る ○読んだ本を記録する ＊読書記録ｶｰﾄﾞ ○好きなお話を紹介する	○学校司書に相談する ○好きな人物が登場する本を紹介する	○検索機で本を検索する ○百科事典や図鑑を使う ＊目次・索引 ○ノンフィクションの本や図鑑を紹介する ＊紹介ｶｰﾄﾞ	○様々な人が読書を楽しめるように工夫された本や道具があることを知る ＊点字付き触る絵本・大活字本・ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱﾃﾞｲｼﾞｰ・ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾗｯｶｰ ○ブックトークをする	○関連する本と本のつながりを考えながら読む ＊読書ﾏｯﾌﾟ	○社会教育施設を利用する ＊図書館・文学館・歴史資料館・博物館・科学館 ＊読書・情報記録ｶｰﾄﾞ ○読書体験を振り返る			
		分類・配架	○本は仲間分けがしてあること知る	○本の分け方や並べ方を知る ＊分類表示・案内図・本のﾗﾍﾞﾙ	○日本十進分類法(NDC)を知る ＊請求記号(分類記号・図書記号・巻冊記号)	○日本十進法(NDC)の仕組みを知る ＊本のつくり ＊奥付(書名・発行年月日・作者・筆者・出版社)	○目的に応じた様々な資料があることを知る				
A	課題の設定	課題の設定	○身近なことから話したいこと・知りたいことを見つける ＊思考ﾂｰﾙ		○テーマに沿って調べたいことを決め、学習の見通しをもつ ＊取材		○課題の解決に向けて、調べるテーマを決め計画を立てる		目的や相手に応じた学習課題を解決するための学習計画を立てる		
									○調査テーマを決める ○課題を設定する	○追究するテーマを決める	
			いろいろな情報があることを知り、必要な図書等で知りたいことを調べる		目的に応じて、いろいろな方法で必要な情報を集める		資料の特性を考慮しながら、課題解決に必要な情報を集める		情報の集め方を考え、複数の情報源を活用して、必要な情報を集める		
B	情報の収集	情報の収集	○調べる本があることを知り、知りたいことを本で調べる ○題名から書かれている内容を想像する ○複数の本から情報を得る		○調べる方法を決める ＊観察・実験・人・本・資料・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ○文字や音声以外の伝え方があることを知る ＊手話・点字・色や形・記号		○多様な方法で資料を集める ○多角的にとらえる	○情報の特性を知る ○信頼性を確かめながら複数の情報を集める	○話題を集め、材料を選ぶ	○多様な方法を用いてさまざまな情報を収集する ○目的・状況に応じてメディアを選ぶ	○情報の信頼性を確かめる
C	情報の収集	調査（人・観察・実験）	○観察する ＊発見ﾒﾓ・写真・動画 ○見学する	○質問することをメモに書く ＊ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ ○大事なことを落とさずに聞く ○観点を意識して観察したことを書く ＊観察ﾒﾓ・観察ｶｰﾄﾞ	○大事なこと(話の順序と要点)を記録する ＊ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾒﾓ ○問題に対して予想や計画を立てて、観察や実態調査を行う ○計画を立てて見学する	○くわしく知るために質問し、メモを取る ＊箇条書き・線や記号 ○結果を予想して質問を考える ＊ｱﾝｹｰﾄ	○目的や知りたい内容に応じた相手にインタビューする ○相手の話に関係付けながら質問する		○質問で話を引き出す	○質問で思いや考えを引き出す	
D	情報の収集	図鑑、辞典、事典、統計資料、参考図書等の書籍		○図鑑で調べる（目次を見る）	○国語辞典・百科事典・慣用句辞典・歳時記を使う	○漢字辞典・ことわざ辞典・故事成語事典を使う	○年鑑・年表・統計資料を使う		○辞書を引く	○辞書を読む	
E	情報の収集	新聞等の逐次刊行物			○広報誌を読み比べる		○雑誌・新聞の利用 ○記事を読み比べ、書き手の意図を読み取る ＊見出し・ﾘｰﾄﾞ文				○複数の記事を比べる
F	情報の収集	インターネット情報の利用上の留意点		○インターネットの利用 （ｷｰﾜｰﾄﾞ検索）	○インターネットで調べる ＊市町村ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	○複数のウェブページを見て正しい情報を探す	○メディアリテラシー【情報モラル】を知る	○インターネットの投稿内容を確かめる ○インターネットの利用上の留意点を知る ・情報を精査して、適切に使う ・様々な情報を比べる ・SNSの情報に注意する		○メディアの特徴を理解する ○情報モラル・情報セキュリティについて知る	
F	情報の収集	インターネット情報の利用上の留意点	○QRコードを読み込んで学習の参考にする	○メールの利用	○ローマ字を読む・書く ○キーボードを使ってローマ字を入力する	○長音、拗音、撥音などのローマ字表記を知り、書いたり読んだりする				○電子メールを書く	
G	情報の収集	出典、出所、引用、著作権、参考資料一覧等	○本の題名、作者、ページを書く			○引用の仕方を知る ○出典を書く （筆者名(作者名)、書名、出版者名、発行年）		○著作権を知る ○情報の発信元や信頼性を確かめる			
H	情報の収集	図表、絵、写真の利用	○図や絵とつなげながら内容を読み取る		○地図帳【索引】を読み取る ＊方位・地図記号 ○棒グラフを読み取る	○表し方の工夫を読み取る ＊広告・ｷｬｯﾁｺﾋﾟｰ・ﾃﾞｻﾞｲﾝ ○地図帳を使う ＊地勢図・土地利用図・等高線・産業ﾏｯﾌﾟ・ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ ○折れ線グラフを読み取る	○グラフや図表を正しく読み取る ＊題・ｷｬﾌﾟｼｮﾝ・数字の単位・注・調査機関・調査年 ○写真やキャプションを文章と関係付ける ○地球儀の見方や使い方を知る ○帯グラフ・円グラフから読み取る		○図表を読み取る *地図帳、地球儀、等角図、投影図、雨温図、主題図、地形図、人口ﾋﾟﾗﾐｯﾄﾞ、系図、しくみ図、絵巻物	○文章と図表を結び付けて読む	
			順序に気を付けたり比べたりして、記録した情報を整理する		調べたことを整理したり関係付けたりする		調べて分かったことを整理したり関係付けたりして活用する		集めた情報を分類・整理・分析する		
I	整理・分析	情報の整理	○比べて読む ○聞いたことを正しく伝える ○順番に気をつけて読む ○書いてあることを確かめる ○観点に分けて比べる ＊思考ﾂｰﾙ ○まとめてよぶ言葉があることに気づく ○伝える順序を考える ○出来事の順に整理する ＊時を表す言葉	○説明の順序をとらえる ○伝える順序を考える ＊事柄・時間・大切さ ○伝えたいことを「はじめ」「なか」「おわり」の組み立てから考える ○問い（問いの文）を手掛かりに内容をとらえる ○共通点と違いを整理する ＊思考ﾂｰﾙ ○伝えたいことを集めて選ぶ ○わかったことを地図に整理する	○要点をとらえる ○段落の内容をとらえる ○全体のうち、伝えたいことの中心を考える ○要約を知り、文章を短くまとめる ＊事例 ○情報【観察・実験の結果】を分けて整理する ＊ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾉｰﾄ ○筆者の考えと、それを支える理由や事例を読み取る ○調べたことを整理する ＊情報ｶｰﾄﾞ・棒ｸﾞﾗﾌ	○各段落の「始め」「中」「終わり」に分けてとらえる ○段落同士のまとまりをとらえる ○集めた情報を整理する ＊折れ線ｸﾞﾗﾌ ○目的に合わせて要約する ○観点を立てて比べる ○目的に合わせて材料を整理する ＊新聞・わり付け ○話題を決め、材料を集めて話を組み立てる ＊話題	○要旨をとらえる ○事実と考えを区別する ○文章の構成を捉え、筆者の考えを確かめる ＊「序論」「本論」「結論」 ○複数の文章を重ね合わせて読む	○筆者の論の進め方をとらえる ○複数の情報を関連付けて読む （主張）	○項目を立てて整理する *思考ﾂｰﾙ ○グループに分ける	○関係を図で表す ○構成メモを作る ○文章を比較する	○編集する
J	整理・分析	情報の分析	○書いた文章を読み返す	○説明の違いを考える ＊見出し・ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ ○文章の役割に応じた説明の仕方を比べる	○見出しを立てて書き出す ＊組み立てﾒﾓ ○観察の結果をもとに理由を考える	○筆者の考えから自分の考えを広げる ○自分の考えとその理由を吟味する	○読み手に伝えたいことの中心を考えて整理する ○目的に応じて情報を関係付ける ○相手の考えとその理由を確かめる （納得、考えと理由の適切さ） ○複数のグラフを関連付けて考える ○整理した記録を考察する	○説得の工夫を読み取る ○原因と結果の結びつきを考える ○情報を多面的に読み取る	○文章の構成や展開の効果を考える ○課題の要因を考察する	○論理の展開を吟味する ○体験や出来事を整理し、伝えたいことを明確にする	○論理の展開を考える ○グラフを分析する *思考ﾂｰﾙの活用
			見つけたこと、調べたことを紹介する方法を知り、分かるように伝え合う		学習したことを相手や目的に応じた方法でまとめ、伝え合う		学習してきたことを目的や意図に応じて効果的にまとめ、伝え合う		学習の成果をまとめ、効果的に伝達する		
K	まとめ・表現	ま　と　め	○知らせたいことを絵と文で書く ＊絵日記 ○調べたことを書く ＊乗り物ｶｰﾄﾞ ○文章を読み、よいところを見つける	○調べたことをわかりやすくまとめる ＊どうぶつｶｰﾄﾞ ○組み立てて書く・話す ＊「はじめ」「中」「おわり」 ○気持ちが伝わる手紙を書く （お礼）	○大事なことを手紙で伝える （案内） ○組み立てメモをもとに書く ＊ﾚﾎﾟｰﾄ ○考えの理由を明らかにして書く ○短い文で表現する ＊ｷｬｯﾁｺﾋﾟｰ・標語	○段落同士のまとまりを考えて書く ＊ﾘｰﾌﾚｯﾄ ○相手や目的を考えて手紙を書く （お礼とお願い） ○引用のルールを守る ○読み手に納得してもらえるように文章を書く ＊意見文 ○調べた結果を表やグラフにまとめる ＊紹介ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ ○文章のよいところを確かめる	○筆者の考えに対する自分の意見を持つ ○筋道を立てて書く ＊ﾀｳﾝ誌・構成ﾒﾓ ○推敲する ○情報同士を関連付けてまとめる ＊ﾎﾟｽﾀｰ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝｿﾌﾄ ○図表を効果的に活用する ＊表・ｸﾞﾗﾌ ○反対意見を予想して書く ＊意見文 ○目的に応じて文章を書き換える	○論の進め方を工夫して書く ＊提案書 ○自分の意見を書く ＊投稿文・社説 ○著作権に留意してまとめる ○相手や目的に応じて情報を効果的に活用する ＊ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ ○集めた情報を整理して提案することを考える ＊ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ ○出来事の意味を振り返る	○情報を引用してまとめる ○推敲する ○書評を書く ○フリップにまとめる ○課題に対して自分の考えをまとめる ○まとめの仕方を知る ＊ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾎﾟｽﾀｰ、ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝｿﾌﾄ	○職業ガイドを作る ○構成や展開を工夫して書く ○構成や割り付けを工夫する ○課題に対して自分の考えをまとめる	○小論文を書く ○課題に対して自分の考えをまとめる ○投稿文を書く ○メッセージを書く
L	まとめ・表現	発表、相互交流	○話を楽しくつなぐ ○相手の話に関心をもって聞く （感想・質問） ○いろいろな伝え方があることを知る ＊ｸｲｽﾞ・絵・ﾍﾟｰﾌﾟｻｰﾄ・紙芝居・写真・動画	○楽しく話す ＊質問・繰り返し ○相手の話を受け止め、言葉をつないで話し合う ○文章のよいところを見つけ合う ○様々な方法で伝え合う ＊新聞・ﾎﾟｽﾀｰ・劇・ﾗﾝｷﾝｸﾞ・すごろく・巻物・実物	○いろいろな質問をして深める ○司会の進行に沿って話し合う ○中心が伝わるように話す ＊ｽﾋﾟｰﾁ ○分かりやすく説明するために話し方を工夫する ＊ﾌﾘｯﾌﾟ	○考えの理由を聞いたり、友達の意見と同じところや違うところを見つけたりしながら伝え合う ○役割を考えながら話し合う ＊司会・提案者・参加者・議題 ○聞き手に伝わるように工夫して話す （気持ちにあった声で話す） ○調べた結果を使って分かりやすく伝える	○話をまとめたり、具体的な例を挙げたりしながら考えを深める ○意図を明確にしながら計画的に話し合う *付箋ﾒﾓ ○資料と関係付けて話す ○考えが明確に伝わるように話す	○解決への筋道を見つけるために話し合う ○自分と異なる新しい見方や考え方であっても違いを認めて受け入れる ○話し手の考えと自分の考えを比べる ○立場を明確にして話し合う ○資料を使って提案する ○考えを伝え合い、自分の考えを広げる ○聞き手に思いが伝わるように話す ＊ﾋﾞﾃﾞｵﾒｯｾｰｼﾞ	○内容や説明の仕方について伝え合う ○グループ・ディスカッションをする ○フリップを使って発表する ○調査結果の発表、意見交換をする	○印象に残る提案をする ＊ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ ○本の紹介合戦をする ○異なる立場から考える ○効果的な発表をする ○説得力のある主張をする	○自分の考えと比較する ○作品を批評する ＊対談、批評文、議論、会議、ﾌﾟﾚｰﾝｽﾄｰﾐﾝｸﾞ ○自分の主張を述べる
M	まとめ	学び方についての振り返り（学びの積み上げと広がり）	○学習の過程と結果を活動に応じて評価し、さらなる活動を見つける								